



主力製品 脊髄くも膜下麻酔針（写真左）
埼玉工場（写真右上） 北海道工場（写真右下）

○本社所在地：東京都台東区

○事業概要：局所麻酔針など使い捨て医療用特殊針の開発、設計、製造、販売
○常時使用する従業員：170名
(2025年7月時点)

○現在の売上高：30億円
(2025年7月期)

○法人番号：1011501009197
○Web：<https://www.unisis.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
齋藤 英也

医療機器の供給を止めない安定した供給体制を発展させ、JAPAN QUALITY を守る！

人々の健康と命を守るために、国内企業との協力体制をより強化し、品質に優れた「日本製」の医療機器を国内のみならず世界の医療現場へ届けていきます。そのために、埼玉工場と北海道工場での並行生産をさらに発展させ、医療機器の供給を止めない体制を強靭化します。
今後10年で、医療現場に必要な付加価値の高い新製品の開発と供給を実現し、従業員がその恩恵を受けられる企業となるよう、福利厚生の拡充にも力を入れます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年での達成に向け、既存製品のシェア拡大による確実な成長と新製品の拡充でCAGR14%の売上拡大を目指す。



課題

- 海外への医療機器供給には、価格競争に打ち勝つ製品群の開発、安定した生産、迅速な薬事対応が非常に重要な要素になる
- 今後も予測される世界的な自然災害やパンデミックの恒常的な発生への対応には、医療機器の供給を止めないBCPの強化が重要であり、国内企業との更なる協力体制構築も不可欠になる

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 医療機器製造と輸出のノウハウを糧とした競合企業との競争（品質、コスト、納期）に打ち勝つ生産体制の整備
- 顧客のニーズを的確に把握し、BCPを意識した更なる製造拠点の国内拡充
- 開発、設計、製造、薬事、輸出までの一気通貫による事業実績の強みを活かし、医療用特殊針の供給のみならず、ディスポーチブル医療機器を開発製造できる医療機器メーカーへの進化

実施体制

- 埼玉工場のリニューアル、北海道工場の充実と拡張、九州工場の建設、3つの拠点工場をサポートするサテライト工場の設立
- 技術開発、品質保証、薬事の各部門を拡充し、新製品の開発を推進し新分野へ進出
- 東京本社を中心に、関西、九州、北海道へのサテライトオフィスを拡充
- 各地の拠点工場を円滑運営する人材を充足させるため、現地新卒学生の採用強化